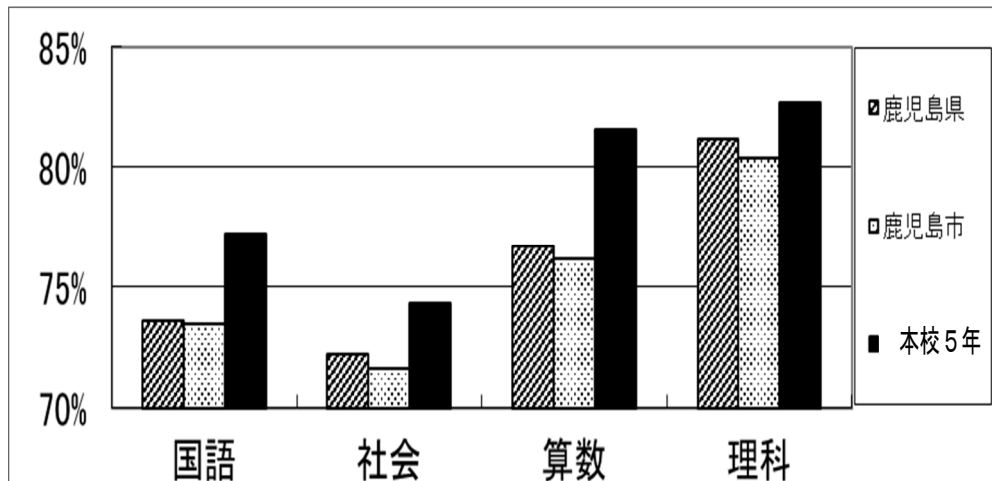


令和元年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

令和2年1月15日・16日に実施した「鹿児島学習定着度調査（5年生）」の結果がまとまりました。結果は、下記のとおりです。

1 教科別の通過率の結果と今後の取組

【鹿児島県・鹿児島市・本校の平均通過率の比較】



☆ 左記は、県・市・本校における平均通過率の比較です。

☆ 本画像等の無断転載は、御遠慮ください。

- **国語科**・・・本校の平均通過率は、県・市ともに大きく上回りました。通過率が低かった設問内容は、「目的に応じて段落相互の関係を考え、文章を読み取る問題」「話し手の意図を捉えるために、効果的な質問をしながら聞く問題」でした。今後は、日々の音読や読み取り、漢字のドリル学習、新聞記事などを読んで自分が思った事や感じたことなどをまとめたり、分かりやすく発表したりする学習などに継続して取り組みます。
- **社会科**・・・本校の平均通過率は、県・市ともに上回りました。通過率が低かった設問内容は、「資料から正しい情報を読み取る問題」「国の位置を方位を使って説明する問題」「資料の状況を説明する問題」でした。今後は、資料集や地図帳、デジタルコンテンツを活用し、情報を読み取り、自分の言葉で説明する学習を増やすなど継続して取り組みます。
- **算数科**・・・本校の平均通過率は、県・市ともに上回りました。通過率が低かった設問内容は、「分数の加減法」「乗数と積、除数と商の大小関係」「文章問題（小数倍の関係）」でした。今後も、習熟度別指導を継続的・計画的に取り組むとともに、「図形」「数量関係」を中心としたドリル学習や個別指導、家庭学習の工夫などに継続して取り組みます。
- **理科**・・・本校の平均通過率は、県・市ともに大きく上回りました。通過率が低かった設問内容は、「磁石の性質」「乾電池の直列・並列回路」「グラフの読み取り」「資料を読み取り考察する問題」でした。今後は、実験において体験的に学習し、内容を理解した後、数多くの問題に取り組むことで、学習の定着を図っていきます。また、資料から正確な情報を読み取り、自分の言葉で説明する機会を増やすなど継続して取り組みます。